

# 電話設定手順

以下、電話（音声ガイダンス）を用いた『多要素認証』の設定手順となります。

※本手順書の説明に用いた各種画像は2020年6月現在に取得のものです。

## 1. 設定の準備

次の2つの機器を準備してください。

- ・ 多要素認証に用いる電話（以下、電話という）
- ・ 多要素認証の設定に用いるパソコン（以下、パソコンという）

## 2. 設定手順



(1) パソコンのブラウザ（Google Chrome, Microsoft Edge, Safariなど）から、次のURLにアクセスし、[サインイン]の画面を表示させます。

URL : <https://portal.office.com>

(2) [サインイン]画面の入力欄に香川大学の香大IDを入力し[次へ]をクリックします。

香大IDは、「s+学籍番号」(例：s20a000)です。

Microsoft  
サインイン  
[Red Box] @kagawa-u.ac.jp  
アカウントをお持ちではない場合、作成できます。  
アカウントにアクセスできない場合  
サインイン オプション  
[Red Box] 次へ

(3) [パスワード]の入力欄に前項の香川大学の香大IDのパスワードを入力します。

Microsoft  
<- [Redacted]@kagawa-u.ac.jp  
パスワードの入力  
[Red Box] .....  
パスワードを忘れた場合  
[Red Box] サインイン

(4) [次へ]をクリックします。

Microsoft  
[Redacted]@kagawa-u.ac.jp  
詳細情報が必要  
ご使用のアカウントを保護するため、組織ではさらに情報が必要です  
別のアカウントを使用する  
詳細情報の表示  
[Red Box] 次へ

- (5) [手順1：ご希望のご連絡方法をお知らせください。]欄にて[認証用電話]を表示のリストから選択します。  
次に、通知先の電話番号が求められますので、選択欄から[日本(+81)]を選択し、最初の"0"（ゼロ）を抜いた電話番号を入力します。  
続いて、[方法]欄にて[電話する]を選択し、[次へ]をクリックします。  
※電話番号の入力例) 087 ⇒ 87, 090 ⇒ 90

Microsoft  
追加のセキュリティ確認  
パスワードに電話の検証を追加することにより、アカウントを保護します。アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る  
手順 1: ご希望のご連絡方法をお知らせください。  
認証用電話  
日本 (+81) 90  
方法  
 サブスクリプションメッセージを送信する  
 電話する  
次へ  
電話番号はアカウントのセキュリティのためにのみ使用されます。標準の電話料金と SMS 料金が適用されます。  
© 2020 Microsoft 法的情報 | プライバシー

次は電話の操作に移ります。

- (6) 指定した電話番号宛てに電話がかかってきます。  
電話を受け、音声ガイダンスの指示に従い操作します。

※次のパソコンの画面は、電話を受けている最中の画面となります。

Microsoft  
追加のセキュリティ確認  
パスワードに電話の検証を追加することにより、アカウントを保護します。アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る  
手順 2: お客様の電話 +81 90 [redacted] に発信中です  
次へ  
© 2020 Microsoft 法的情報 | プライバシー

次はパソコンの操作に移ります。

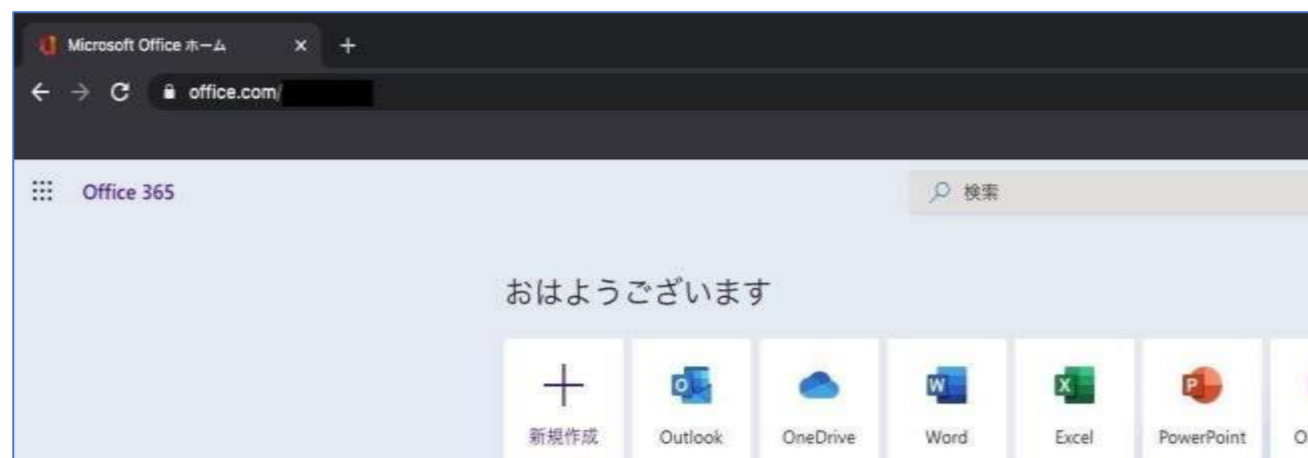
- (7) [アプリケーション パスワード]を控え、[完了]をクリックします。  
※アプリケーションパスワードは、Thunderbirdを例に、Microsoft社以外のアプリ連携時に必要となります。  
外部に漏洩しないよう大切に保管してください。

Microsoft  
追加のセキュリティ確認  
パスワードに電話の検証を追加することにより、アカウントを保護します。アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る  
ステップ 4: 既存のアプリケーションを引き続き使用する  
Outlook、Apple Mail、また Microsoft Office などのアプリでは、アカウントの保護のために電話を使用することはできません。これらのアプリを使用するには、職場または学校アカウントのパスワードの代わりに新たなアプリ パスワードを作成する必要があります。  
アプリケーション パスワードを作成するには、次へ進んでください:  
完了  
© 2020 Microsoft 法的情報 | プライバシー

- (8) [サインインの状態を維持しますか?]の画面が表示されます。  
Office365のサービスを受けるユーザーのみが利用するパソコンであれば[はい]を選択します。  
他のユーザーと共用するパソコンであれば[いいえ]を選択します。



- (9) 次のようにOffice365のポータルサイト画面が表示されることで、『多要素認証』によるサインインを確認できます。



ここまで

設定は以上となります。  
以後、該当サービス利用時に、手順(6)同様に電話がかかってきます。

以上